

離島(飛島)における漁網・化繊ロープ類ごみについて



飛島/田下(たのしり)海岸
2024/4/30

2026年5月

NPO法人パートナーシップオフィス副理事長
山形県海岸漂着物対策推進協議会副会長

金子 博

○飛島など離島における漁網・化繊ロープ類の回収は困難が伴う作業
漂着現場へのアクセスの悪さ

大型機材を持ち込めない海岸では、漁網・化繊ロープの切断に伴う労力が多大
運び出す際のごみ袋の重さも負担に

○とくに日本海側の海岸への漂着量が多く、国際的な取組みが重要
対馬～壱岐～隠岐～佐渡～粟島～飛島 など

○海岸漂着物処理推進法の制定(改正)から17年(8年)、漁業系プラスチックごみ対策は進展していない

⇒ 漁網・化繊ロープ類ごみ(ゴーストギアの視点含めた)の発生抑制対策の強化
はマイクロプラスチック化の防止のためにも必要

漁網・化繊ロープ類の切断作業の事例（山形県酒田市 飛島）

2020/07 特定非営利活動法人パートナーシップオフィス



海岸に長期間放置された漁網や化繊ロープ類は劣化が著しく、その切断も容易ではない

漁網・化繊ロープ類の切断作業の事例（山形県酒田市 飛島）

2021/06/15 特定非営利活動法人パートナーシップオフィス



【漂着場所】

山形県酒田市飛島西海岸（荒崎）

作業日：2021/06/12

【化繊ロープの漂着概況】

横幅：約5.3m

奥行：約1.3m

高さ：約0.5m

直径：30mm

※回収量からの長さの推計値：約325m
(0.385kg/0.95m)

【切断回収作業時間】

5人×1.5時間＝7.5人・時

※地元自治体の塵埃焼却施設での処理
のため、60cm程度の長さに切断

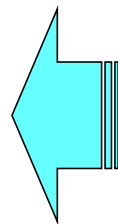
【重量など】

20ℓゴミ袋：30袋

重量合計：131.6kg

かさ比重概算：0.22

継続は力、飛島クリーンアップ作戦は昨年で25回目・・・



2024年4月30日の飛島西海岸

数年、回収活動が実施できないでいると・・・

